

佐賀県感染症発生動向調査速報

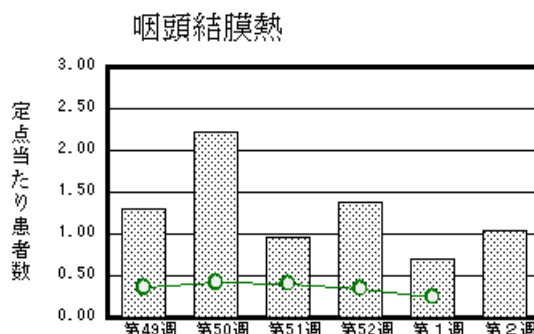
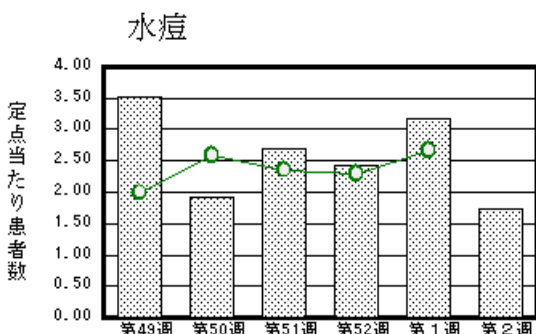
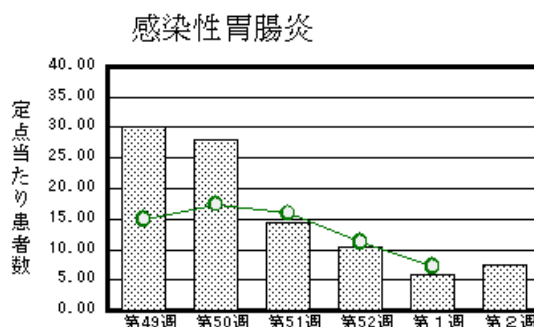
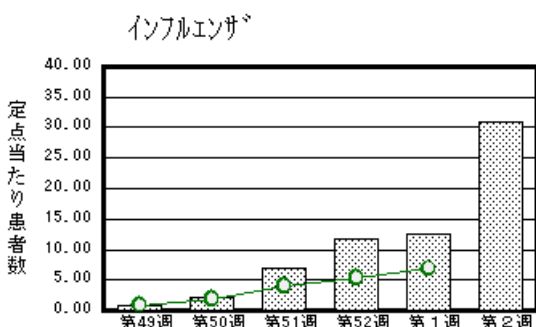
平成18年第2週 平成18年1月9日(月)～平成18年1月15日(日)

<http://www.kansen.pref.saga.jp>

佐賀県感染症情報センター

注目疾患の動向

- 【報告数の多い疾患】 インフルエンザ(1207名) 感染性胃腸炎(174名) 水痘(40名)
咽頭結膜熱(24名) 流行性耳下腺炎(23名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(23名)
- 【インフルエンザ】患者報告数が急増しました(487名 1207名)。12月27日～1月6日に病原体定点より提供された11検体からインフルエンザウイルスA香港型(AH3)が検出されました。日ごろから十分な睡眠とバランスのよい食事を心がけ、うがい、手洗い等感染予防に努めましょう。詳しくは佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。 <http://www.kansen.pref.saga.jp/influenza/influenza.html>
- 【感染性胃腸炎】患者報告数が増加しました(138名 174名)。手洗いや食材の十分な加熱等を心がけ予防に努めましょう。



棒グラフは佐賀県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。 <http://www.kansen.pref.saga.jp>

2005年第51週(12月19日～12月25日)

全国版感染症週報(DWR)

第52週(12月26日～1月1日)合併号要点

・ 発生動向総覧	< 第51 52週 > インフルエンザの定点当たり報告数は第45週以降増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してやや多い/その他最新動向
・ 注目すべき感染症	< インフルエンザ > 全国レベルでの定点当たり報告数は第51週に4.0、第52週に5.34となり、流行は拡大している
・ 病原体情報	インフルエンザウイルス2005/06シーズン / 冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス2005/06シーズン
・ 速報	2005年10月下旬～11月下旬のインフルエンザ発生状況 - 沖縄県
・ 海外感染症情報	アイルランドでの大規模な大腸菌O157集団感染、2005年10～11月 / ザンビア(レサカ)でのコレラ流行 / ギニアビサオでのコレラ流行 / 中国での鳥インフルエンザ流行状況 / ペルーでの黄熱流行 / トルコで鳥インフルエンザ患者発生
・ 感染症の話	< 今週はお休みです >

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページを御覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

佐賀県感染症発生動向調査速報

佐賀県感染症情報センター

http://www.kansen.pref.saga.jp

全数届出の感染症 (佐賀県)

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症 (O157) (三類感染症)	
患者 (住所地)	1名(5歳女児) (佐賀中部保健所管内)	
無症状病原体保有者	0名	
感染原因・感染経路	不明	
平成18年届出累計	1件1名	
平成17年	同 期	0件0名
	届出累計	31件59名

佐賀県感染症発生動向調査

定点報告 (五類感染症 (週報分))

平成18年第2週

平成18年1月9日 (月)~平成18年1月15日 (日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	佐賀中部 保健所	鳥栖 保健所	唐津 保健所	伊万里 保健所	杵藤 保健所	計	前週	全国 (第1週)
インフルエンザ (39)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)	324 24.92	262 52.40	273 39.00	78 15.60	270 30.00	1207 30.95	487 12.49	31643 6.82
小児科 (23)	RSウイルス 感染症		3 1.00	1 0.25	1 0.33		5 0.22	6 0.26	1263
	咽頭結膜熱	7 0.88	5 1.67	2 0.50	2 0.67	8 1.60	24 1.04	16 0.70	746 0.25
	A群溶血性レン サ球菌咽頭炎	5 0.63	6 2.00	2 0.50	3 1.00	7 1.40	23 1.00	16 0.70	2239 0.74
	感染性胃腸炎	46 5.75	26 8.67	36 9.00	24 8.00	42 8.40	174 7.57	138 6.00	21913 7.28
	水痘	8 1.00	15 5.00	7 1.75	3 1.00	7 1.40	40 1.74	73 3.17	8017 2.66
	手足口病	1 0.13				3 0.60	4 0.17	4 0.17	207 0.07
	伝染性紅斑	1 0.13		1 0.25	1 0.33	2 0.40	5 0.22	3 0.13	503 0.17
	突発性発しん	7 0.88	4 1.33	9 2.25		2 0.40	22 0.96	15 0.65	1174 0.39
	百日咳								10 0.00
	風しん								3 0.00
	ヘルパンギーナ					1 0.20	1 0.04	2 0.09	56 0.02
	麻しん (成人 麻しんを除く)								6 0.00
	流行性耳下腺炎	6 0.75	9 3.00			2 0.67	6 1.20	23 1.00	26 1.13
眼科 (4)	急性出血性結膜炎								16 0.03
	流行性角結膜炎							2 0.50	529 0.83
基幹 (6)	細菌性髄膜炎	1 0.50					1 0.17		3 0.01
	無菌性髄膜炎							1 0.17	9 0.02
	マイコプラズマ肺炎	1 0.50	1 1.00				2 0.33		83 0.18
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)			2 2.00			2 0.33		1 0.00
	成人麻しん								

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点。

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は52週分 (患者報告数) 51週は1563名である。

佐賀県感染症発生動向調査 (定点報告 :五類感染症)

平成18年第2週 平成18年1月9日(月)~平成18年1月15日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルバ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科 基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジア 肺炎(オ ウム病を 除く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満	9	6ヶ月未満	2		3	1				1						6ヶ月未満								
12ヶ月未満	23	12ヶ月未満	2	1	10	5				13						12ヶ月未満								
1歳	112	1歳	1	10	1	25	7	2	1	7					5	1歳						1		
2歳	137	2歳		3	4	24	6	1	1	1			1		2	2歳								
3歳	98	3歳		3	1	10	7		1						3	3歳								
4歳	98	4歳		1	3	15	8								4	4歳								
5歳	84	5歳		1	6	11	2		1						1	5歳								
6歳	68	6歳			2	6	2		1						2	6歳								
7歳	54	7歳		1	4	14									3	7歳								
8歳	30	8歳			2	11	1								2	8歳								
9歳	29	9歳		1	8										1	9歳					1			
10歳~14歳	107	10歳~14歳		2	24											10歳~14歳						1		
15歳~19歳	60	15歳~19歳			5			1								15歳~19歳								
20歳~29歳	92	20歳以上		1	8	1										20歳~29歳					1			
30歳~39歳	78															30歳~39歳								
40歳~49歳	63															40歳~49歳								
50歳~59歳	37															50歳~59歳								
60歳~69歳	13															60歳~69歳				1				
70歳~79歳	10															70歳以上								
80歳以上	5																							
合計	1207	合計	5	24	23	174	40	4	5	22			1		23	合計				1		2	2	
前期計	487	前期計	6	16	16	138	73	4	3	15			2		26	前期計		2			1			
当期間/前	2.48	当期間/前	0.83	1.5	1.44	1.26	0.55	1	1.67	1.47	***	***	0.5	***	0.88	当期間/前	***		***		***	***	***	
増減数	720	増減数	-1	8	7	36	-33		2	7			-1		-3	増減数		-2	1	-1	2	2		

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

